



## 2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東  
 コード番号 6149 URL https://odawara-eng.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 雅彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長 (氏名) 小泉 紳一 (TEL) 0465-83-1122  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	10,351	15.7	1,474	164.8	1,602	128.8	1,144	120.8
2022年12月期第3四半期	8,945	△5.8	557	△40.5	700	△36.7	518	△34.7

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 1,304百万円(97.4%) 2022年12月期第3四半期 660百万円(△25.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	201.26	—
2022年12月期第3四半期	91.32	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	23,176	15,352	66.2
2022年12月期	24,015	14,169	59.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 15,352百万円 2022年12月期 14,169百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 10円00銭

2023年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 25円00銭

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	6.5	1,600	65.4	1,670	49.4	1,170	46.0	205.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年12月期3Q	6,392,736株	2022年12月期	6,392,736株
2023年12月期3Q	701,372株	2022年12月期	713,956株
2023年12月期3Q	5,685,444株	2022年12月期3Q	5,674,579株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、消費者物価の上昇が続いたものの雇用情勢や所得環境の改善の下で個人消費の持ち直しが続き、企業の業況判断にも持ち直しがみられ、企業収益は総じてみれば改善し、景気は緩やかに回復しました。

一方世界経済は、欧州では景気の足踏み状態が続き、中国では不動産市場の停滞により住宅取引件数、不動産開発投資が減少したことなどにより景気持ち直しの動きに足踏みがみられましたが、米国では雇用情勢や所得環境の着実な改善を背景に消費を中心に景気の回復が続き、全体として緩やかな持ち直しが続きました。

当社グループを取り巻く環境は、巻線機事業の主要顧客である自動車産業において、2023年8月の欧州連合内乗用車新車登録数のうち電気自動車が初めて20%を超えるなど脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しているものの、長期化するウクライナ情勢の影響等によりエネルギー価格の高止まり、半導体をはじめとする制御機器・電気部品等の供給も通常納期までは改善されておらず、原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは事業競争力の強化と重点地域でのアプローチ強化を進めるとともに、制御機器・電気部品等の供給遅延の影響を最小限に抑えるべく対応を続けた結果、売上高は10,351百万円(前年同四半期比15.7%増)、利益面につきましては、営業利益は1,474百万円(前年同四半期比164.8%増)、経常利益は1,602百万円(前年同四半期比128.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,144百万円(前年同四半期比120.8%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、いくつかのxEV用を含めた車載用全自動モーター巻線システムを売り上げたことなどにより、売上高は6,629百万円(前年同四半期比37.1%増)、原材料価格の高騰前に製作した従来製品の売上や、円建てからドル建て取引に変更した海外向けの利益率の高い消耗品、予備品等が引き続き好調に推移したことに加え、利益率の低い開発案件の売上及び試験研究をはじめとした一部の販管費が第4四半期以降にずれ込んだこと等により、セグメント利益は1,589百万円(前年同四半期比168.9%増)となりました。

また、受注高は、海外向けのxEV用全自動モーター巻線システムが好調に推移したこと等により13,250百万円、受注残高は前四半期末の過去最高を更新し19,437百万円となっております。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

#### ② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、産業用ロボットや工作機械・半導体向け軸流ファンの需要が減少したことや、住設関連事業の浴室照明器具は集合住宅向けの受注が減少傾向であり、全館空調システムを含む住宅換気装置については、引き続き安定的な受注が続いているものの、新規需要の獲得不足もあり売上高は3,722百万円(前年同四半期比9.4%減)、セグメント利益は111百万円(前年同四半期比36.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、17,329百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が935百万円、商品及び製品が215百万円、仕掛品が227百万円それぞれ増加し、現金及び預金が2,345百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、23,176百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて21.2%減少し、7,559百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,196百万円、短期借入金が1,500百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、264百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて20.5%減少し、7,823百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.4%増加し、15,352百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1,002百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年8月10日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,691,427	5,345,816
受取手形及び売掛金	2,152,212	3,087,976
電子記録債権	1,273,762	1,384,971
商品及び製品	2,059,064	2,274,411
仕掛品	3,732,337	3,960,335
原材料及び貯蔵品	1,001,305	1,134,259
未収還付法人税等	15,621	—
その他	281,255	142,965
貸倒引当金	△950	△1,457
流動資産合計	18,206,035	17,329,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,859,186	4,905,459
減価償却累計額	△2,386,630	△2,536,470
建物及び構築物(純額)	2,472,555	2,368,988
機械装置及び運搬具	1,772,562	1,925,837
減価償却累計額	△1,464,930	△1,551,307
機械装置及び運搬具(純額)	307,631	374,529
工具、器具及び備品	1,665,525	1,756,093
減価償却累計額	△1,460,180	△1,557,733
工具、器具及び備品(純額)	205,344	198,359
土地	1,872,940	1,877,776
建設仮勘定	58,037	7,800
有形固定資産合計	4,916,510	4,827,454
無形固定資産		
ソフトウェア	56,806	68,057
電話加入権	2,899	2,827
その他	6,928	1,008
無形固定資産合計	66,634	71,893
投資その他の資産		
投資有価証券	351,230	415,511
退職給付に係る資産	240,858	235,894
繰延税金資産	198,993	258,161
その他	34,962	38,525
貸倒引当金	—	△110
投資その他の資産合計	826,044	947,982
固定資産合計	5,809,189	5,847,331
資産合計	24,015,225	23,176,609

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,578,648	1,382,353
短期借入金	3,000,000	1,500,000
未払金	255,437	214,086
未払法人税等	70,455	508,286
契約負債	3,380,799	3,470,206
賞与引当金	58,648	199,991
アフターサービス引当金	81,742	83,740
受注損失引当金	—	419
その他	170,361	199,947
流動負債合計	9,596,092	7,559,031
固定負債		
繰延税金負債	31,522	36,708
退職給付に係る負債	163,055	167,366
資産除去債務	20,936	21,193
その他	33,755	39,326
固定負債合計	249,270	264,595
負債合計	9,845,362	7,823,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,846,423	1,850,157
利益剰余金	12,049,806	13,052,067
自己株式	△978,781	△961,573
株主資本合計	14,168,264	15,191,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,684	120,524
繰延ヘッジ損益	△329	△912
為替換算調整勘定	△74,756	41,901
その他の包括利益累計額合計	1,597	161,514
純資産合計	14,169,862	15,352,982
負債純資産合計	24,015,225	23,176,609

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
売上高	8,945,130	10,351,724
売上原価	6,568,757	7,005,250
売上総利益	2,376,372	3,346,474
販売費及び一般管理費	1,819,340	1,871,688
営業利益	557,031	1,474,786
営業外収益		
受取利息	308	224
受取配当金	6,783	5,479
受取賃貸料	3,974	6,099
為替差益	91,189	55,315
作業くず売却益	14,334	33,835
助成金収入	19,098	4,066
その他	12,408	26,502
営業外収益合計	148,097	131,522
営業外費用		
支払利息	3,154	2,726
減価償却費	1,538	1,478
その他	350	22
営業外費用合計	5,043	4,226
経常利益	700,086	1,602,082
特別利益		
固定資産売却益	1	486
特別利益合計	1	486
税金等調整前四半期純利益	700,087	1,602,568
法人税、住民税及び事業税	61,066	532,119
法人税等調整額	120,800	△73,782
法人税等合計	181,866	458,337
四半期純利益	518,220	1,144,231
親会社株主に帰属する四半期純利益	518,220	1,144,231

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	518,220	1,144,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,808	43,840
繰延ヘッジ損益	17,589	△582
為替換算調整勘定	181,655	116,658
その他の包括利益合計	142,436	159,916
四半期包括利益	660,657	1,304,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	660,657	1,304,147

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	4,836,898	4,108,231	8,945,130	—	8,945,130
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,836,898	4,108,231	8,945,130	—	8,945,130
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	803	821	△821	—
計	4,836,917	4,109,034	8,945,951	△821	8,945,130
セグメント利益	591,080	176,711	767,792	△210,760	557,031

(注) 1. セグメント利益の調整額△210,760千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	6,629,542	3,722,182	10,351,724	—	10,351,724
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,629,542	3,722,182	10,351,724	—	10,351,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	121	138	△138	—
計	6,629,559	3,722,304	10,351,863	△138	10,351,724
セグメント利益	1,589,500	111,879	1,701,380	△226,593	1,474,786

(注) 1. セグメント利益の調整額△226,593千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。